

2016年度（2017年3月期）  
第2四半期 決算説明会

---

2016年11月9日

1. 決算の概況
2. 決算説明
3. 2016年度の見通し

# 1. 決算の概況

(億円)	2015年度 上期実績	前回(9/13) 予想	2016年度 上期実績	増減		
				対前期実績	対前回予想	
売上高	1,515	1,200	<b>1,223</b>	△291	+23	
営業利益	113	28	<b>31</b>	△82	+3	
%	7.5%	2.3%	<b>2.6%</b>	△4.9p	+0.3p	
経常利益	113	17	<b>16</b>	△96	△0	
%	7.5%	1.4%	<b>1.4%</b>	△6.1p	△0.1p	
親会社株主に帰属 する四半期純利益	75	△8	△ <b>15</b>	△90	△7	
換算 レート	USD	121.8	104.0	<b>105.2</b>	△16.6	+1.2
	EUR	135.1	118.4	<b>118.0</b>	△17.0	△0.4

# 2016年度業績予想

(億円)	2015年度 実績	前回(9/13) 予想	2016年度 予想
売上高	2,967	2,600	<b>2,600</b>
営業利益	133	50	<b>50</b>
%	4.5%	1.9%	<b>1.9%</b>
経常利益	118	40	<b>40</b>
%	4.0%	1.5%	<b>1.5%</b>
親会社株主に帰属 する四半期純利益	121	30	<b>30</b>
1株当たり配当額 (円)	12.5円	15.0円	<b>15.0円</b>

増減	
対前期実績	対前回予想
△367	±0
△83	±0
△2.6p	±0.0p
△78	±0
△2.5p	±0.0p
△91	±0
+2.5	±0

## ブランド価値向上への取組みを継続

- ◆ 流通 : プレミアムウオッチサロン（国内）、セイコーブティック（海外）の拡大
- ◆ 商品 : グローバル戦略ブランドおよび地域戦略ブランドの強化
- ◆ 広告宣伝 : 重要マーケットへの戦略的投資の推進（国内、米国等）



－セイコーブティック マイアミ オープン－



－セイコープレミアムブティック 大阪オープン－

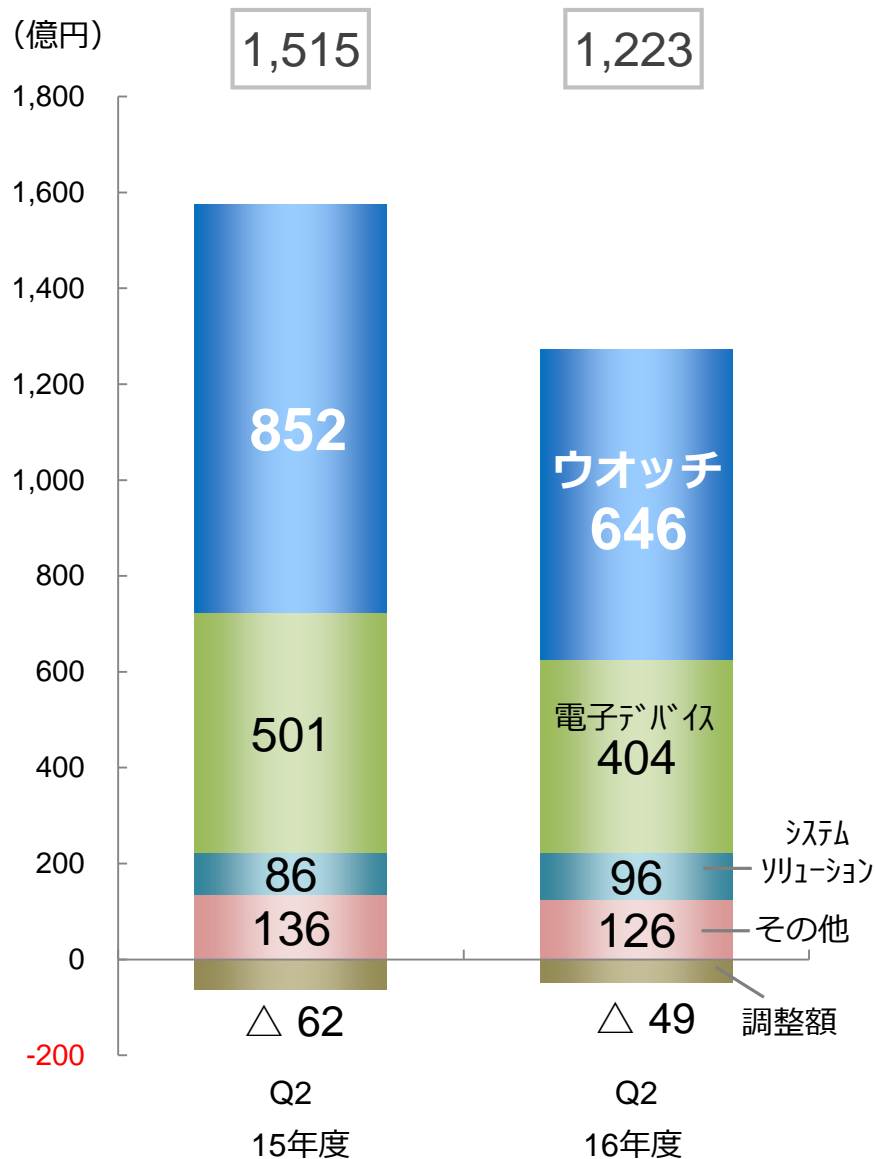
## 2. 決算説明

# 2016年度 損益 – 第2四半期 (累計 4月-9月) –

(億円)		15年度 Q2(累計)	16年度 Q2(累計)	増減		
				増減額	増減比	
売上高		1,515	1,223	△291	△19.2%	<b>売上高： 対前年 △291</b> 為替による影響 約△100 外販ムーブメントの取扱商品 縮小と大判プリンタ事業 譲渡の影響 約△110
売上総利益		560	457	△103	△18.4%	
営業利益		113	31	△82	△72.4%	<b>営業利益： 対前年 △82</b> 売上総利益減少 △103 経費減少(販売費等) +21
%		7.5%	2.6%	△4.9p	—	
経常利益		113	16	△96	△85.3%	<b>経常利益： 対前年 △96</b> 営業利益減少 △82 支払利息減少 +1 為替差損益悪化 △10 持分法投資損益悪化 △3 受取配当金減少 △1
%		7.5%	1.4%	△6.1p	—	
税前利益		97	12	△85	△87.1%	
親会社株主に帰属 する四半期純利益		75	△15	△90	△120.1%	
%		5.0%	△1.2%	△6.2p	—	
換算 レート	USD	121.8	105.2	△16.6	△13.7%	
	EUR	135.1	118.0	△17.0	△12.6%	
						<b>特別損益内容： △4</b> 特別利益 0 特別損失 △4 事業再編費用 △4

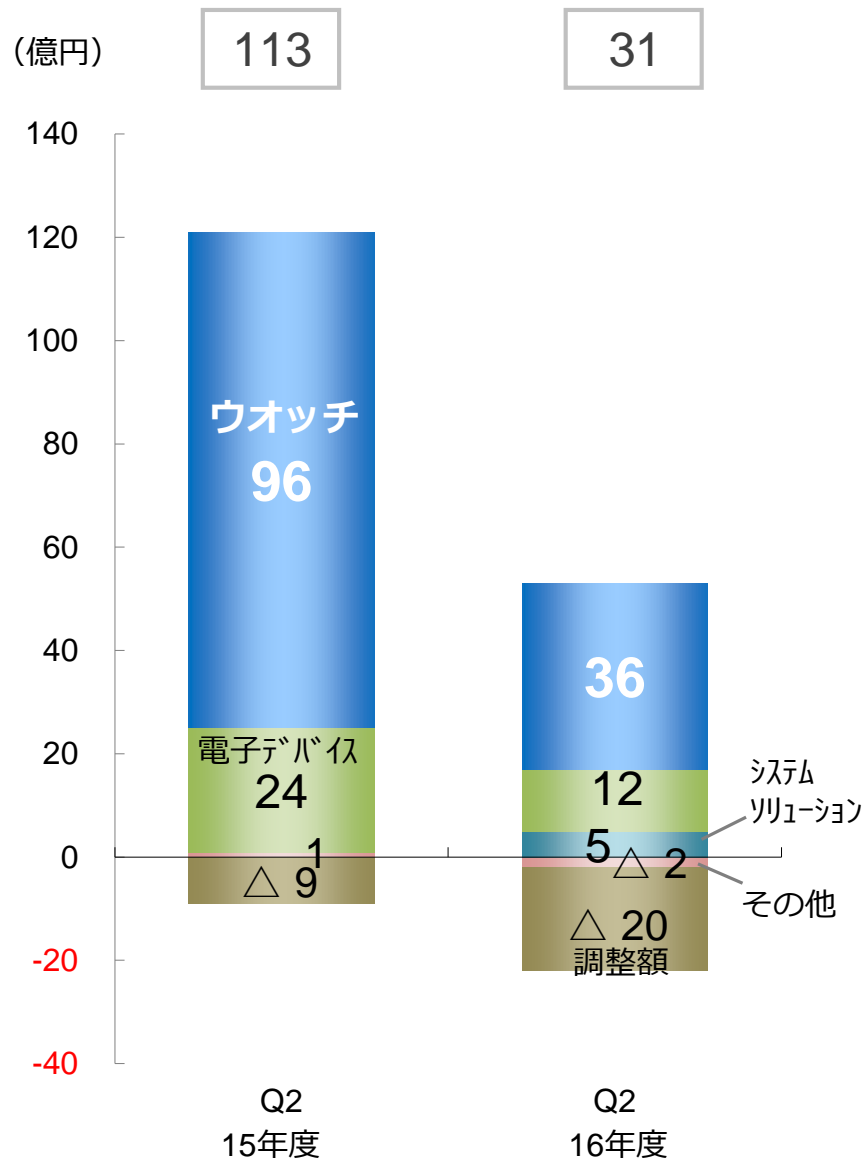


# 事業別売上高 - 第2四半期（累計 4月-9月） -



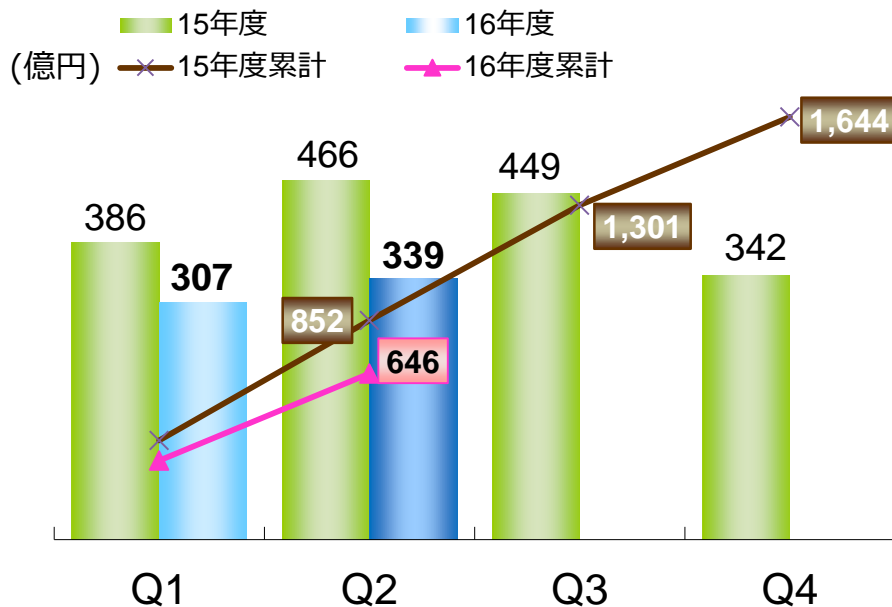
(億円)	売上高		
	15年度 Q2(累計)	16年度 Q2(累計)	増減
ウオッチ事業	852	646	△205
電子デバイス事業	501	404	△97
システムソリューション事業	86	96	+9
計	1,441	1,147	△294
その他	136	126	△9
調整額	△62	△49	+12
連結計	1,515	1,223	△291

# 事業別営業利益 – 第2四半期（累計 4月-9月） –

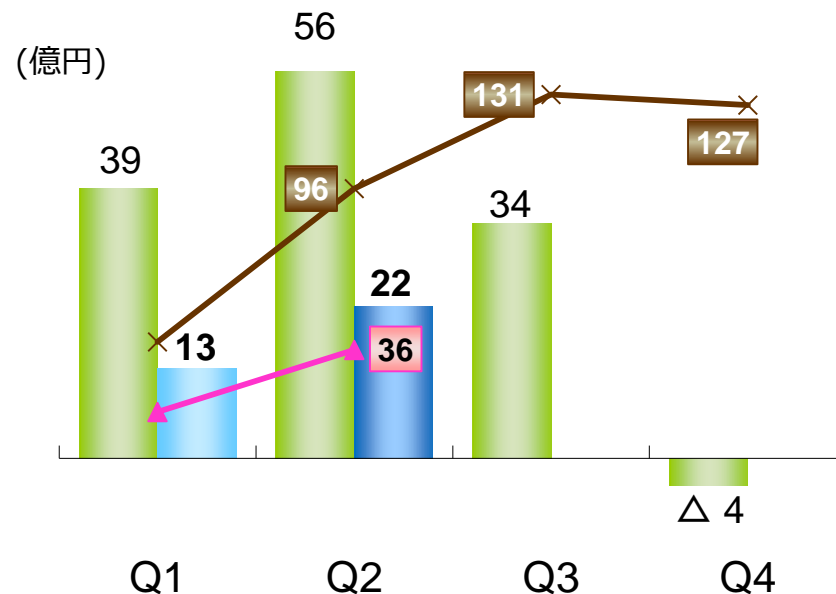


(億円)	営業利益		
	15年度 Q2(累計)	16年度 Q2(累計)	増減
ウオッチ事業	96	36	△60
電子デバイス事業	24	12	△12
システムソリューション事業	△0	5	+5
計	121	53	△67
その他	1	△2	△4
調整額	△9	△20	△10
連結計	113	31	△82

## 売上高

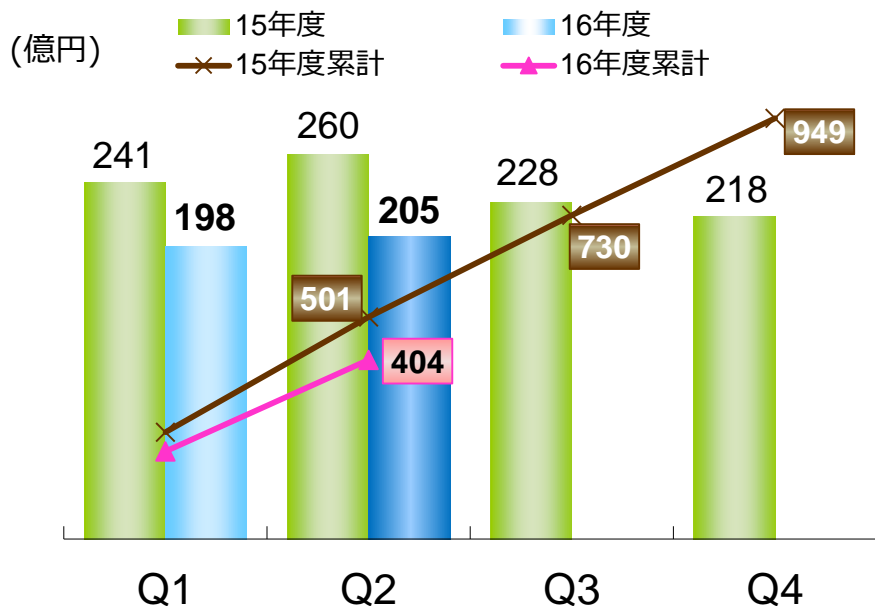


## 営業利益

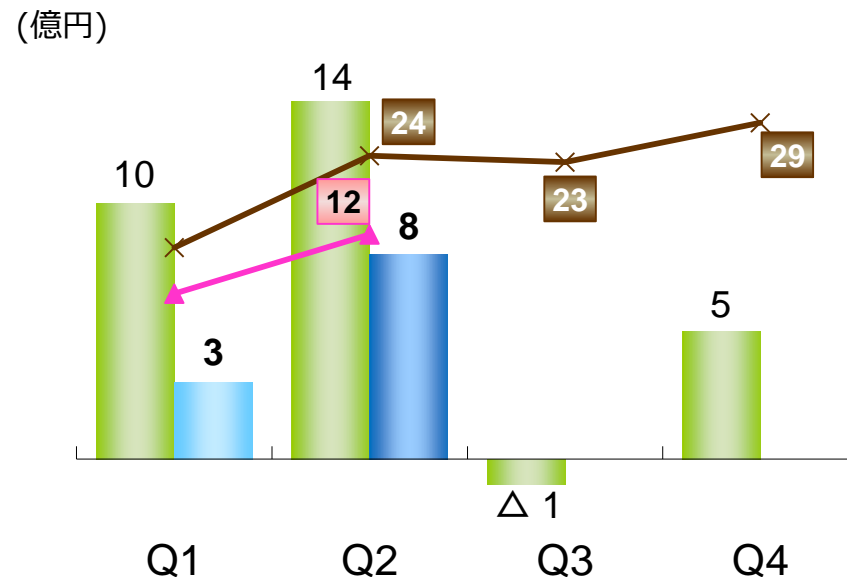


- ・完成品ウオッチ：インバウンド需要の変調の他、高級品を中心として個人消費が伸び悩んだことにより売上が減少。  
(国内)
- ・完成品ウオッチ：ドイツ、オーストラリアを中心に多くの市場で現地通貨ベースで売上を伸ばしたが、米国市場での立ち直りの遅れと円高の影響により売上高は減少。  
(海外)
- ・ムーブメント：取扱商品縮小の影響に加え、米国・中国の時計市場の低迷により悪化。

## 売上高

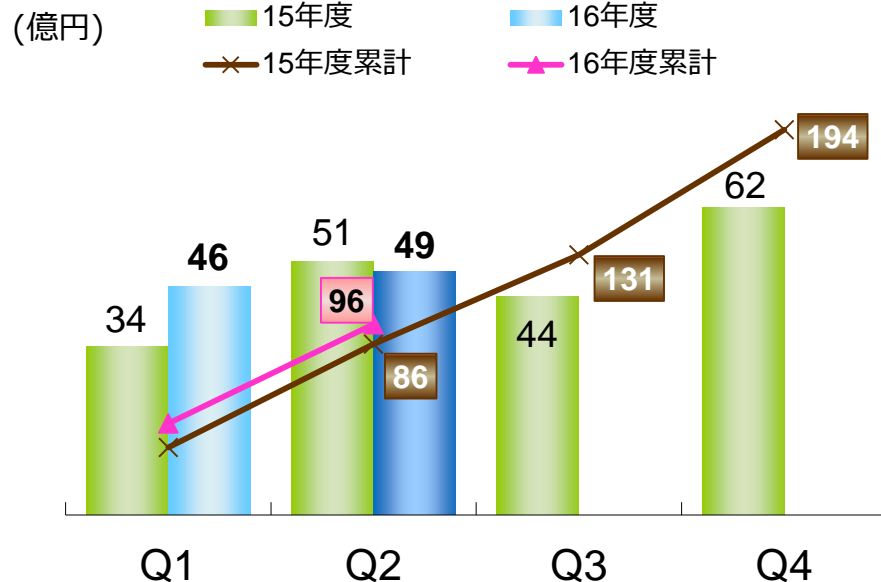


## 営業利益

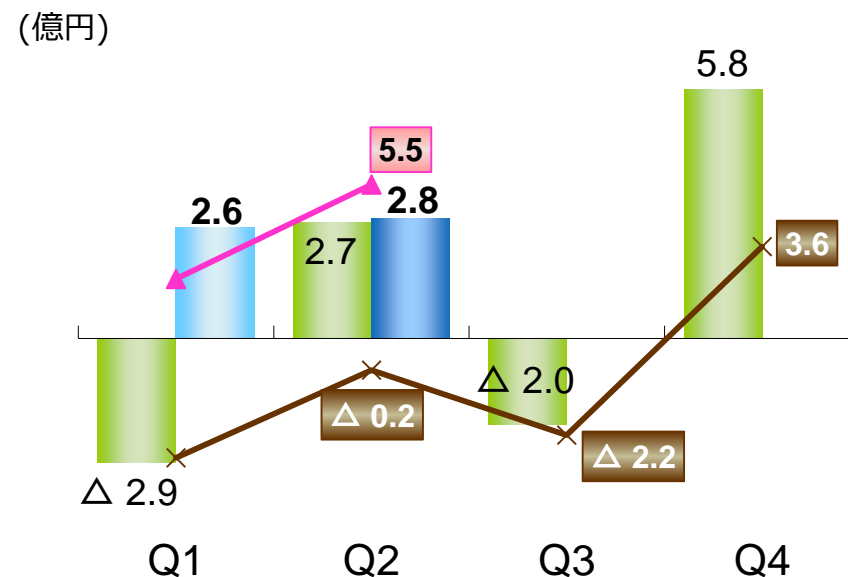


- ・事業全体は前期比減収となったが、円高の影響と大判プリンタ事業譲渡の影響を除くとほぼ前期並み。
- ・デバイスでは半導体が車載向けやスマートフォン向け製品等を中心に数量ベースで堅調に推移したが、円高の影響により売上高は減少した。
- ・その他は一部の製品で好調に推移しているものもあるが、プリンタの一部が出遅れている。

## 売上高

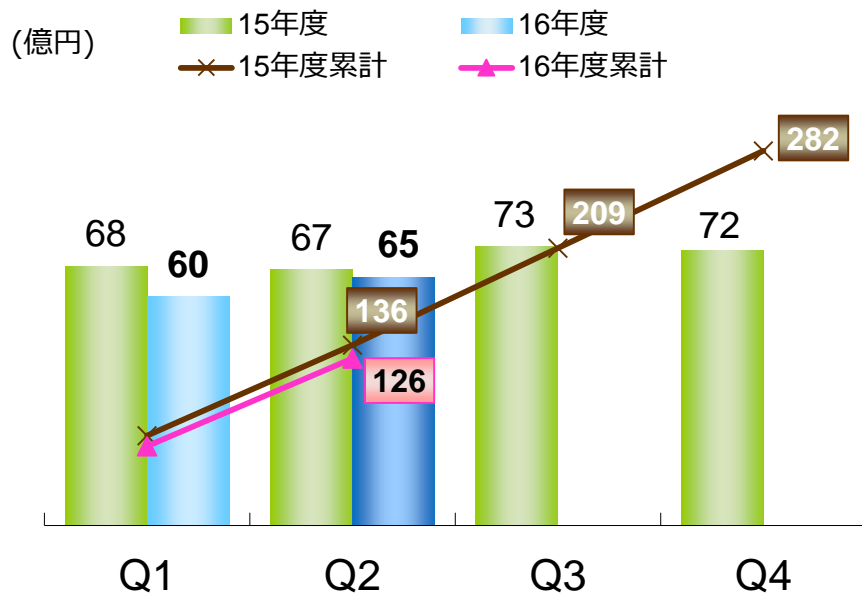


## 営業利益

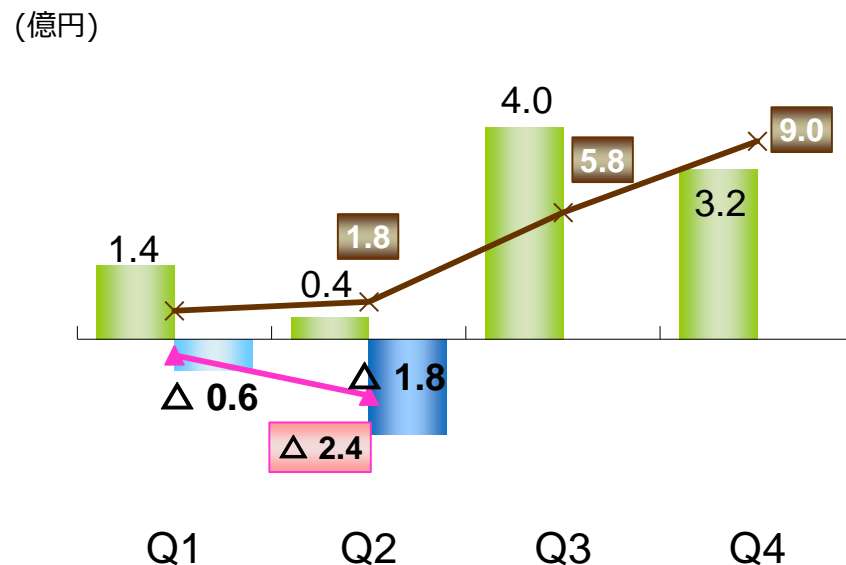


・ 決済端末などのデータサービス事業などが好調に推移した。

## 売上高



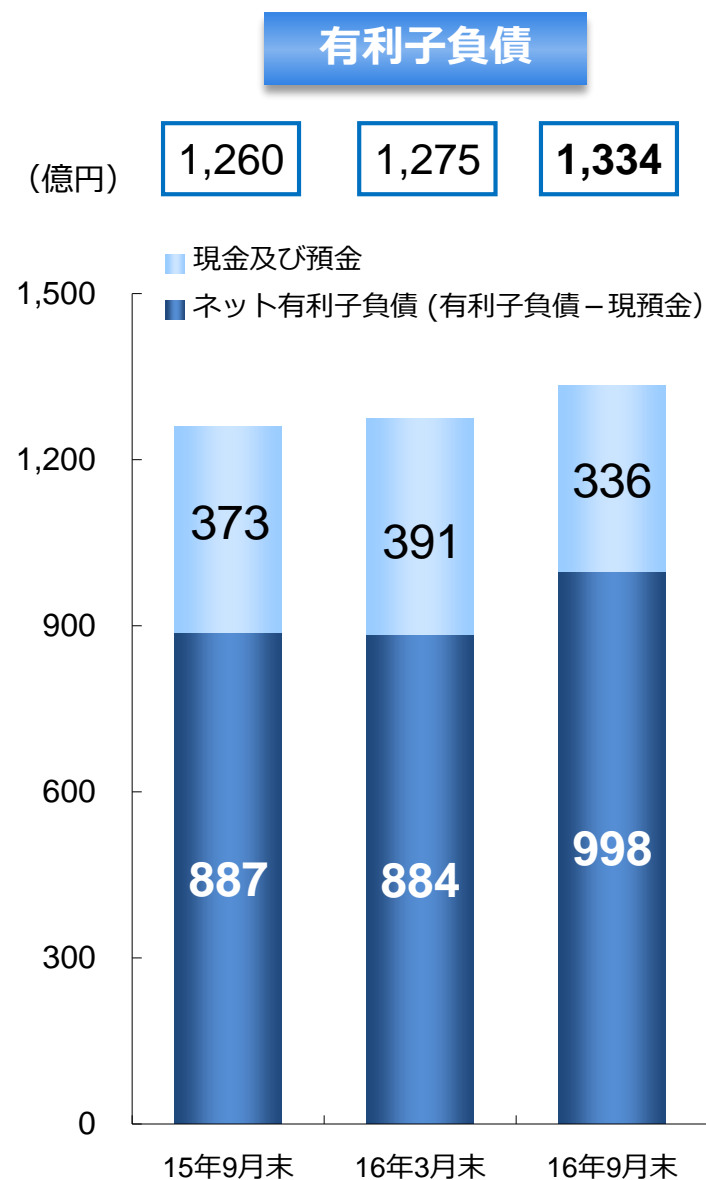
## 営業利益



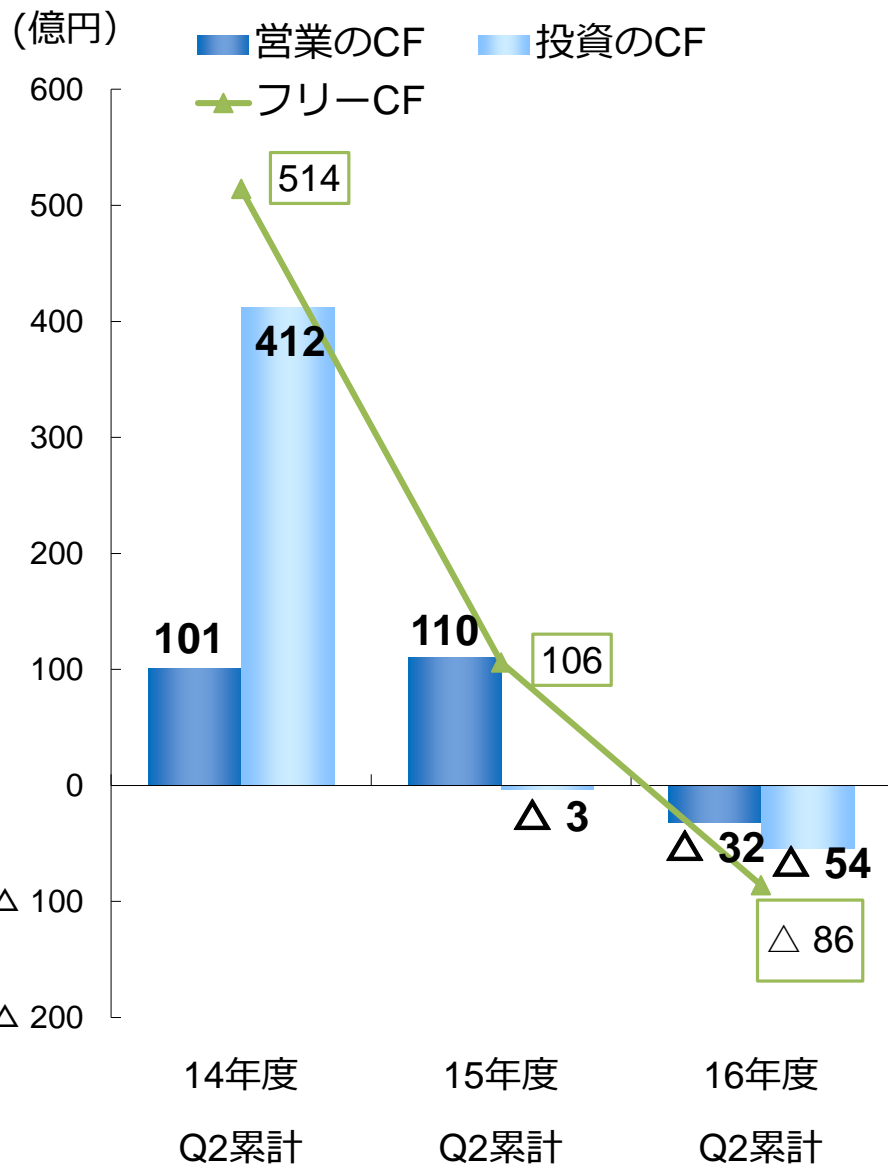
- ・ クロック : 円高の影響で海外向け売上高が減少したものの、国内向け売上は順調に増加した。
- ・ その他 : インバウンド需要の変調により和光事業で売上が落ち込んだ。

# 2016年9月末 貸借対照表

(億円)	2015年 9月末	2016年 3月末 (a)	2016年 9月末 (b)	増減 (b) - (a)
棚卸資産	701	651	701	+49
有利子負債	1,260	1,275	1,334	+59
純資産	944	1,026	956	△70
総資産	3,250	3,291	3,187	△103
自己資本比率	28.5%	28.7%	27.3%	△1.4p
ネットD/E レシオ	0.9	0.8	1.0	+0.1
従業員数	13,872	13,437	13,412	△25



# キャッシュフロー



	14年度 Q2累計	15年度 Q2累計	16年度 Q2累計
税引前当期純利益	155	97	12
減価償却費	53	48	52
その他	△107	△36	△97
<b>営業のキャッシュフロー</b>	<b>101</b>	<b>110</b>	<b>△32</b>
有形固定資産の取得	△40	△64	△60
その他	453	61	6
<b>投資のキャッシュフロー</b>	<b>412</b>	<b>△3</b>	<b>△54</b>
借入金の借入・返済収支	△400	△108	68
その他	△16	△26	△20
<b>財務のキャッシュフロー</b>	<b>△417</b>	<b>△135</b>	<b>48</b>
換算差額等	8	△2	△16
現金及び現金同等物	531	371	334
<b>フリーキャッシュフロー</b>	<b>514</b>	<b>106</b>	<b>△86</b>

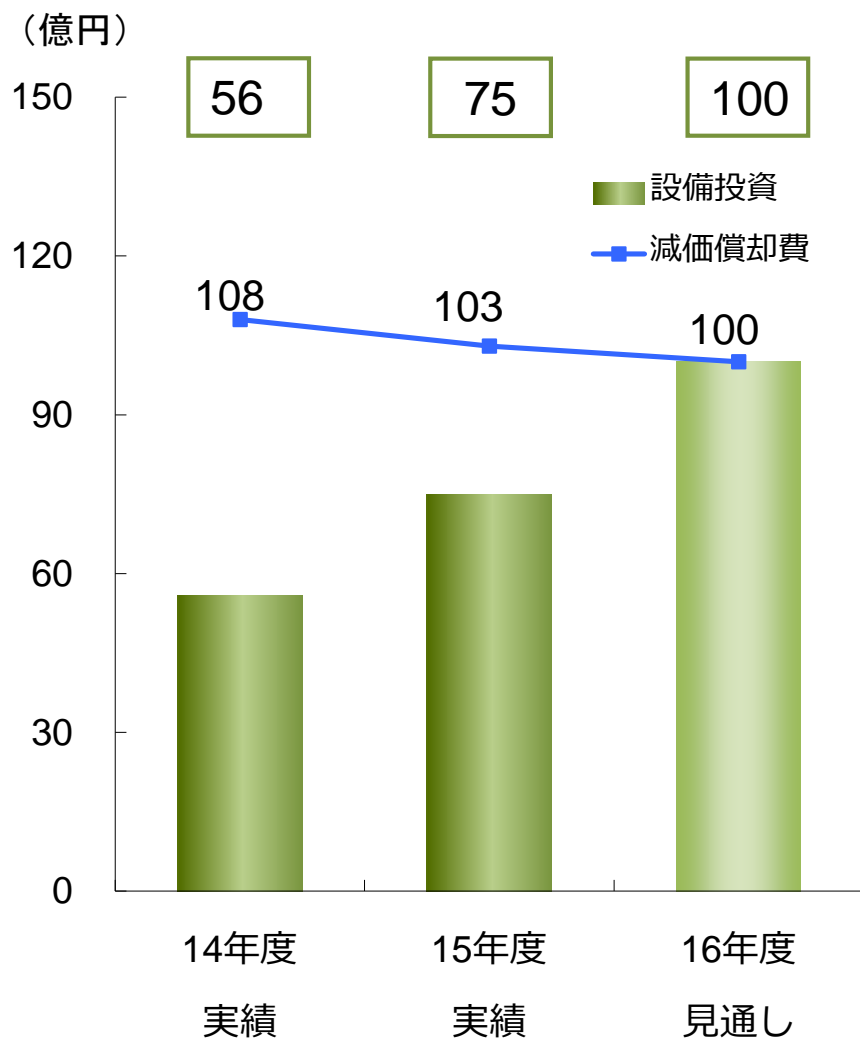


### 3. 2016年度の見通し

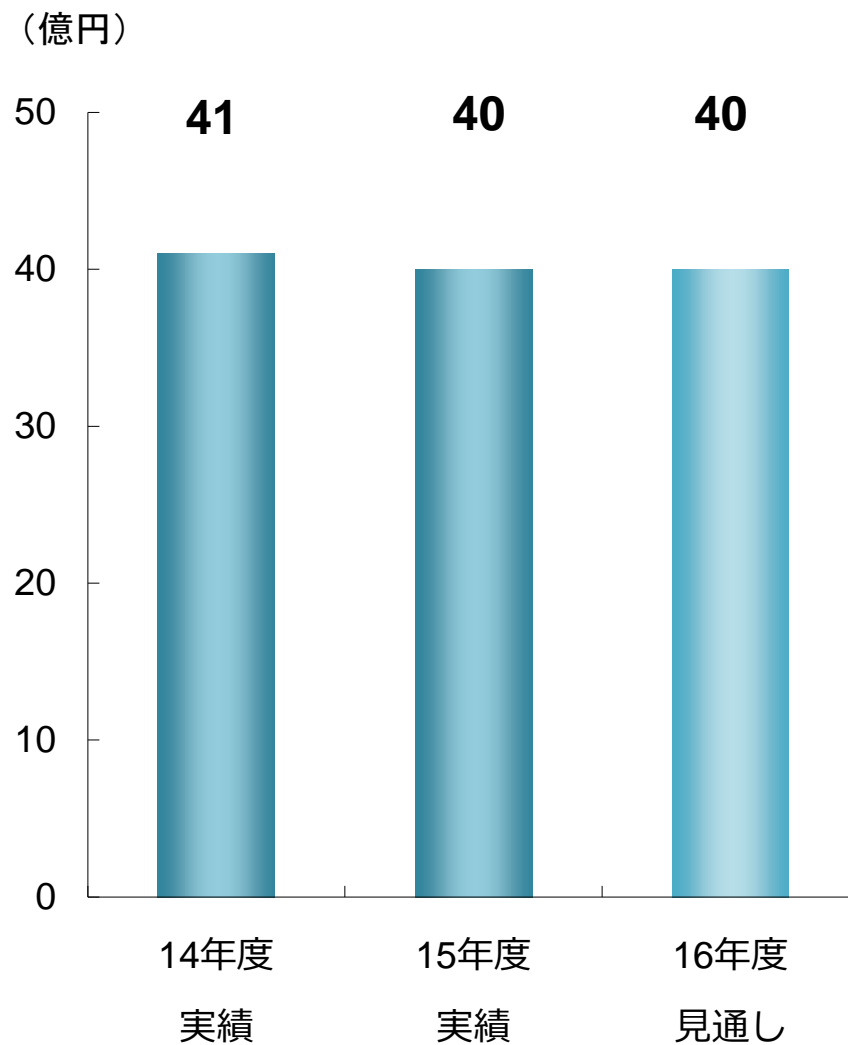
(億円)	15年度 実績	前回見通し (9/13)		今回見通し (11/8)		対前回増減	
		上期	通期	上期 (実績)	通期	上期	通期
売上高	2,967	1,200	2,600	1,223	2,600	+23	±0
営業利益	133	28	50	31	50	+3	±0
%	4.5%	2.3%	1.9%	2.6%	1.9%	+0.3p	±0p
経常利益	118	17	40	16	40	△0	±0
%	4.0%	1.4%	1.5%	1.4%	1.5%	△0.1p	±0p
親会社株主に帰属 する当期純利益	121	△8	30	△15	30	△7	±0
%	4.1%	△0.7%	1.2%	△1.2%	1.2%	△0.6p	±0p

(億円)	売上高				営業利益			
	15年度 (実績)	16年度見通し		対前回 増減	15年度 (実績)	16年度見通し		対前回 増減
		前回 (9/13)	今回 (11/8)			前回 (9/13)	今回 (11/8)	
ウォッチ	1,644	1,380	1,380	±0	127	60	60	±0
電子デバイス	949	820	820	±0	29	20	20	±0
システムソリューション	194	220	220	±0	3	12	12	±0
計	2,788	2,420	2,420	±0	160	92	92	±0
その他	282	270	270	±0	9	6	6	±0
連結計	2,967	2,600	2,600	±0	133	50	50	±0

## 設備投資・減価償却費



## 研究開発費



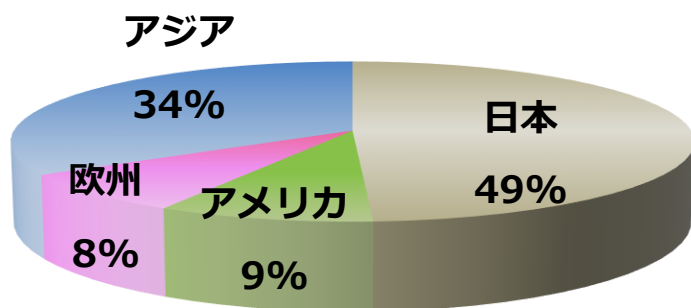
## 2016年度 見込期間為替感応度 (6か月分)

	USD	EUR
見込レート	100.0円	115.0円
売上高	約6.0億円	約0.8億円
営業利益	約1.5億円	約0.4億円

## 2016年度

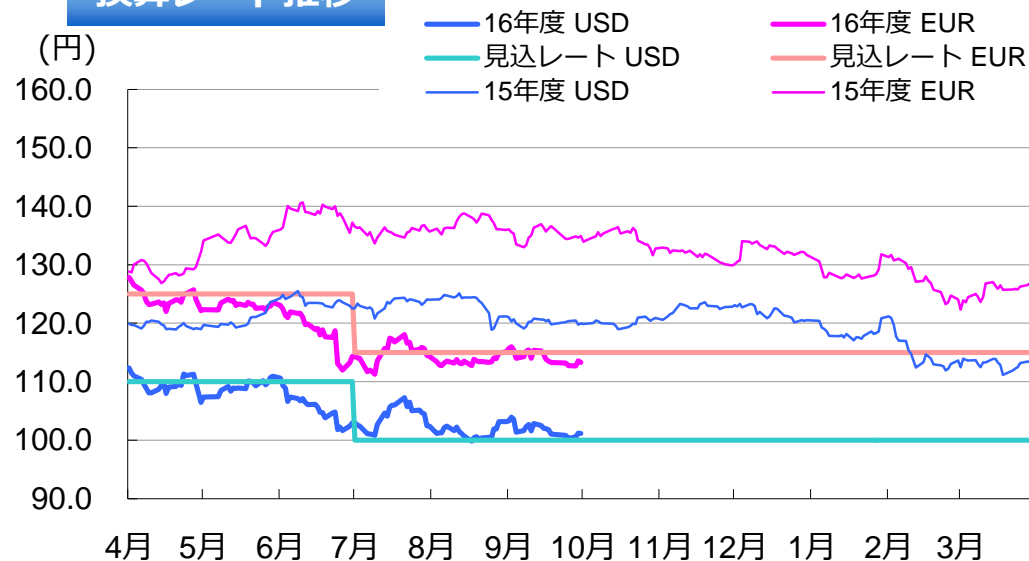
		Q1	Q2	見込レート
平均レート	USD	108.0	102.4	100.0
	EUR	121.9	114.2	115.0
決算日レート	USD	102.9	101.1	100.0
	EUR	114.3	113.2	115.0

## 地域別売上高比率



\* 2015年度実績値

## 換算レート推移



## ◆ 将来見通しに係る注意事項

本資料に記載されている将来の業績に関する見通しは、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

※ 本資料では特に注意書きがない場合、表示単位未満の端数は切り捨てにより表示しております。

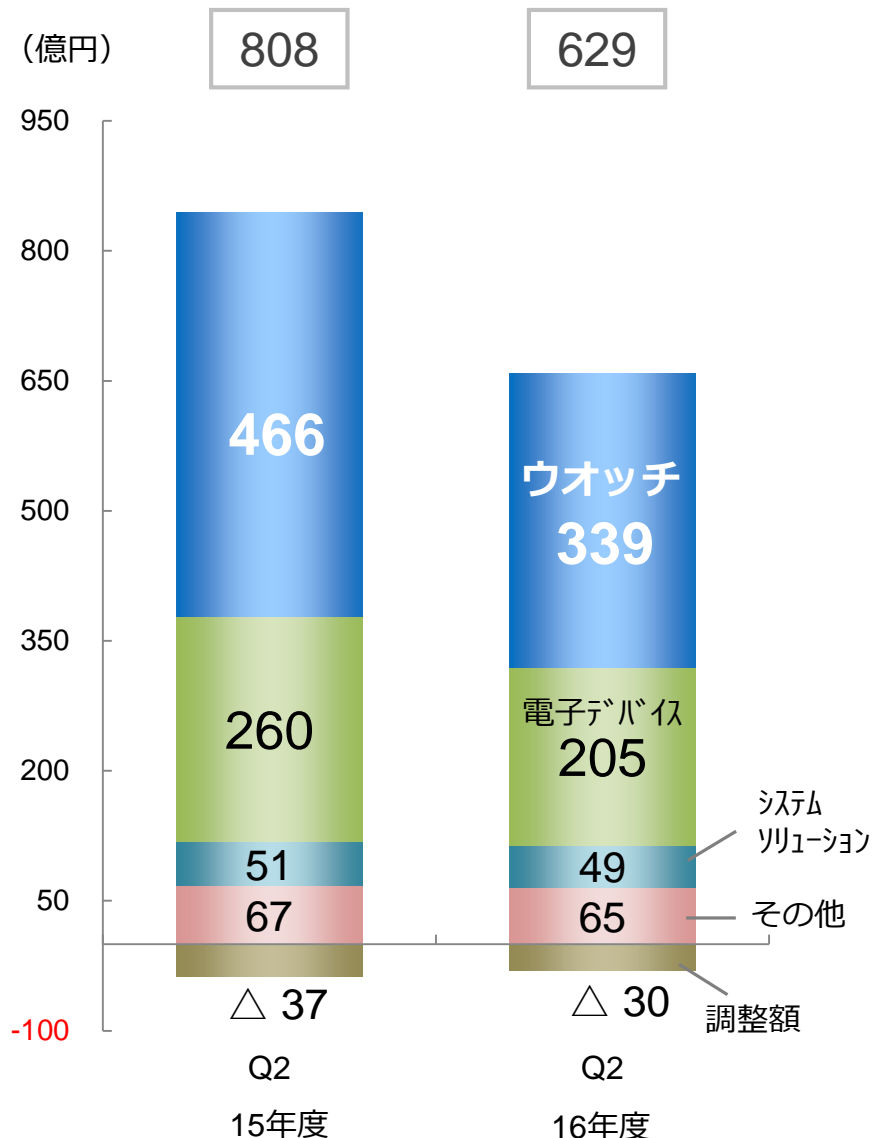
# 参考

---

(億円)		15年度 Q2	16年度 Q2	増減		
				増減額	増減比	
売上高		808	629	△179	△22.1%	売上高： 対前年 △179 為替による影響 約△62 外販ムーブメントの取扱商品 縮小と大判プリンタ事業 譲渡の影響 約△60
売上総利益		298	229	△69	△23.2%	
営業利益		68	22	△46	△67.4%	営業利益： 対前年 △46 売上総利益減少 △69 経費減少(販売費等) +23
%		8.5%	3.6%	△4.9p	–	
経常利益		61	15	△46	△75.2%	経常利益： 対前年 △46 営業利益減少 △46 為替差損益改善 + 2 持分法投資損益悪化 △ 1
%		7.6%	2.4%	△5.2p	–	
税前利益		46	11	△34	△75.7%	
親会社株主に帰属 する当期純利益		37	△2	△40	△106.5%	
%		4.7%	△0.4%	△5.1p	–	
換算 レート	USD	122.3	102.4	△19.9	△16.3%	特別損益内容： △4 特別利益 0 特別損失 △4 事業再編費用 △4
	EUR	136.0	114.2	△21.7	△16.0%	

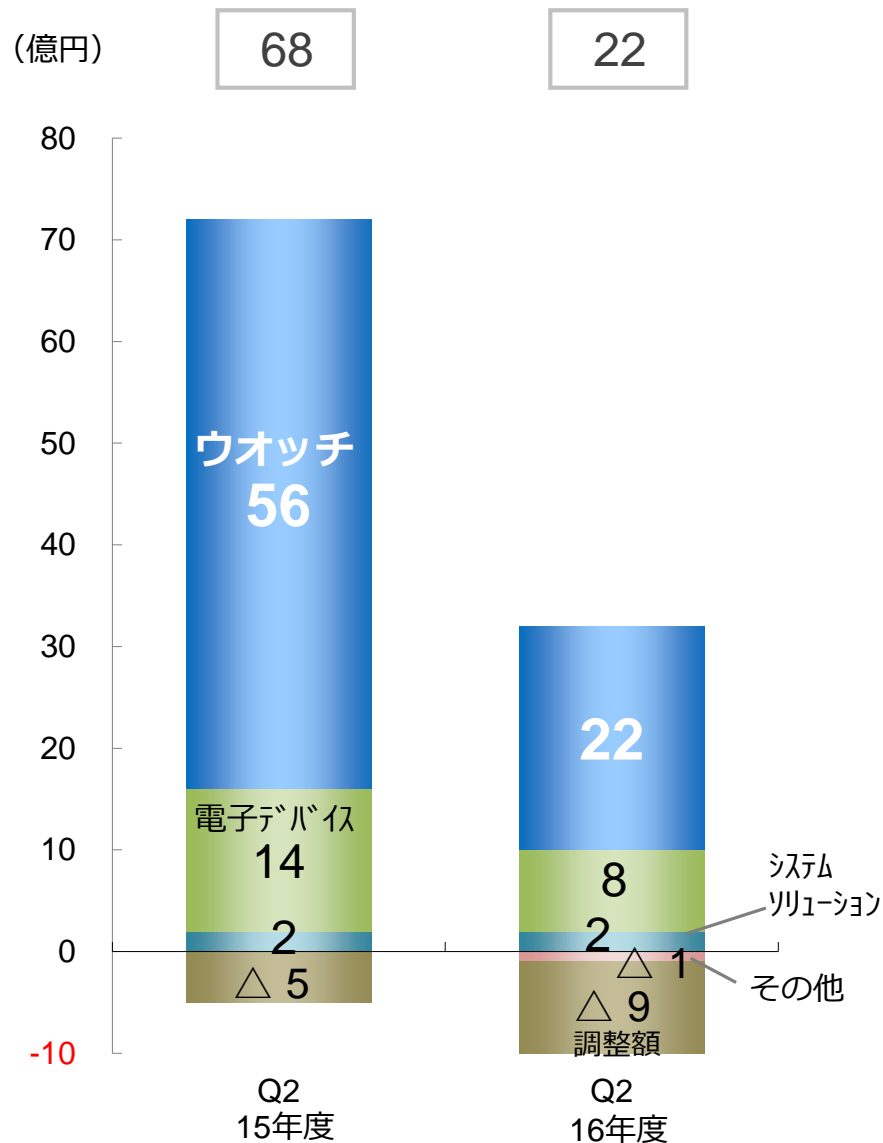


# 事業別売上高 - 第2四半期（期間 7月-9月） -



(億円)	売上高		
	15年度 Q2	16年度 Q2	増減
ウオッチ事業	466	339	△126
電子デバイス事業	260	205	△54
システムソリューション事業	51	49	△2
計	778	594	△183
その他	67	65	△2
調整額	△37	△30	+6
連結計	808	629	△179

# 事業別営業利益 – 第2四半期（期間 7月-9月） –



(億円)	営業利益		
	15年度 Q2	16年度 Q2	増減
ウォッチ事業	56	22	△34
電子デバイス事業	14	8	△6
システムソリューション事業	2	2	+0
計	73	33	△40
その他	0	△1	△2
調整額	△5	△9	△3
連結計	68	22	△46

End

---